

第40回 富山県少年サッカー交歓会(島田杯) 開催要項

名称	第40回富山県少年サッカー交歓会(島田杯)
主催	社団法人富山県サッカー協会 富山サッカー友の会
後援	北日本新聞社 富山テレビ放送
期日	平成23年9月23日(金) 1回戦 9月24日(土) 2回戦 9月25日(日) 3回戦 10月 1日(土) 4回戦・準々決勝 10月 2日(日) 準決勝・決勝
会場	富山市殿様林緑地グラウンド
参加資格	(1)期日まで参加のはがきを提出したチーム (2)2011年度財団法人日本サッカー協会に登録をしたチーム (3)2011年度財団法人日本サッカー協会に登録をした選手 追加登録は8月末まで完了した選手とする ※ <u>学校行事等による日程変更はありません。</u>
競技方法	(1) <u>参加全チームによるトーナメント方式とし、第35回全日本少年サッカー大会富山県大会のベスト4のチームはシードとする。組合せについては事業運営委員会にて責任抽選とする。</u> (2)試合時間は40分(20分ハーフ)とし、ハーフタイムのインターバルは5分とする。 規定の競技時間内に勝敗が決しない場合は1回戦～準々決勝は、PK方式により次回戦への進出チームを決定する。準決勝・決勝は、10分(5分ハーフ)の延長戦(Vゴール方式ではない)を行い、なお決しない場合はPK方式により勝利チームを決定する。なお、延長戦に入る前のインターバルは5分、PK方式に入るまでのインターバルは1分とする。
競技規則	大会実施年度の(財)日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については特に少年用として大会規則を定める。 (1) <u>日本サッカー協会11人制サッカールールと審判法による。</u> (2) <u>自由な交代を適用する。(一度退いた競技者も再び出場出来、何回でも交代可能とする。但し交代の手続きはサッカー競技規則第3条に則る)</u> (3)本大会において、退場を命じられた競技者は、次の1試合に出場できず、それ以降の処置については本大会本部で決定する。 (4)本大会において、異なる試合において警告を2回受けた競技者は次の1試合に出場できない。 (5) <u>ベンチに入ることができる引率指導者は3名とする。</u> (6)テクニカルエリアを設置する。戦術的指示はテクニカルエリア内からその都度ただ1人の引率指導者が伝えることができる。指示を与えた後は所定の位置に戻らなければならない。 (7)アディショナルタイムの表示は実施しない。 (8) <u>ピッチサイズ</u> :縦80m 横50m(3回戦まで) <u>ピッチサイズ</u> :縦90m 横68m(4回戦～決勝) <u>ペナルティエリア</u> :ゴールライン上、ゴールポスト外側に12m、その地点からゴールラインに直角に12m <u>ゴールエリア</u> :ゴールライン上、ゴールポスト外側に4m、その地点からゴールラインに直角4m <u>センターサークル</u> :半径7m <u>ペナルティマーク</u> :8m <u>ペナルティアーク</u> :半径7mの半円弧 <u>フリーキック時の壁との距離</u> :7m <u>ゴール</u> :ゴールの内のり縦2.15m、横5m(3回戦まで) ゴールの中のり縦2.44m、横7.32m(4回戦～決勝)
表彰	(1)優勝チームには(社)富山県サッカー協会から表彰状、優勝カップ、北日本新聞社から優勝旗、富山テレビ放送からメダルを授与する。 (2)準優勝チームには(社)富山県サッカー協会から表彰状、富山テレビ放送からメダルを授与する。 (3)3位チーム(2チーム表彰)には(社)富山県サッカー協会から表彰状を授与する。
経費	大会にかかる経費は主催者で支弁するが、会場に至る往復の交通費及びその他大会参加に必要な経費は参加者負担とする。
その他	(1)試合中に発生した負傷、疾病は大会本部で応急手当はするが、その後の治療に関して

- 各チームのスポーツ安全保険等にて対処すること。
- (2) 取り替え式ポイントシューズの使用を禁ずる。
 - (3) 試合時間40分前に、大会本部へ当日メンバー表を2部提出、ユニフォーム(FP・GK)各正・副一式(シャツ・ショーツ・ストッキング)を提示し、試合日程の左側をホームチームとし、着用するユニフォームは主審が決定する。なお、メンバー表は富山サッカー友の会のホームページにある公式戦「試合メンバー表」をダウンロードして使用のこと。
 - (4) 特別の場合を除き、雨天決行とする。
 - (5) 審判は審判服着用の事。主審、副審は各チームに割り当てを行います。
尚、主審・副審を問わず試合開始 60 分前に本部に集合し、審判証を提示すること。